

創刊2号

会報

NERIMA SENIOR NETWORK

2006年

2月号

「ねりまシニアネットワーク」は、毎年開かれるねりまシニアセミナーの参加メンバーを主体にしたつぎの12団体で構成するシニアの交流組織です。

[ねりまシニアクラブ・シニアビアーズ玄暉会・燦々会・よんき会・五友会・睦会・菜々会・八展会・メロウ・メイツすばる・いちごの会・ELF (エルフ)・トリトンねりま]

第13回ねりまシニアセミナー

開催目前！

毎年、新しい仲間が誕生するねりまシニアネットワーク主催の「ねりまシニアセミナー」は、開催があと1ヶ月となりました。その概要をお知らせします。

募集テーマ：地元「練馬」で新しい仲間と“はつらつ”人生を

募集内容 募集定員：50名(応募者多数の場合は抽選)

セミナー参加費：1500円

会場：練馬区役所本庁舎20階(交流会場)

申し込み方法：はがき、またはFAXで、

①講座名「ねりまシニアセミナー」②住所・氏名・電話番号を明記の上、笠島まで。

送り先：〒179-0075 練馬区高松4-31-4、FAX・問合せ03-3926-7671

申し込み締切日：平成18年2月24日(金)

必着*配布用の募集告知チラシ(A4)の裏面がFAX申し込み用紙になっている

スケジュール

開催日時：平成18年3月4日(土)、11日(土)[2日制]13:00~17:30

受付開始：12時半

詳しくは募集チラシをご覧ください。

ねりまシニアセミナーとは

当会(ねりまシニアネットワーク)は、誕生以来、毎年恒例としてシニアになりたての人を中心に、「第二の人生を如何に生きるか」をテーマに講座を開き、シニア世代の交流の場となり、仲間づくりの動機付けとなる機会を設け、年ごとのセミナー同期会をスタートさせています。

会場の都合や対応能力の関係で、1回あたりの定員が限定されていますが、練馬区内で50名という少なさが、かえってまとまり易さと結束力を高めているように思えます。これまでの参加者アンケートの結果を見ても、「友達を作りたいから」との理由が6割を超えています。

このセミナーの特徴は、講師や先輩たちの話を聞くだけにとどまらず、練馬を生活の基盤とする新しい仲間づくり(自分探し)を行ない、みんなで一緒にこれからの人生を如何に楽しく生きがいを求めていくかという、一人では出来にくい独自の活動を現実にする創造性にあります。

毎年こうして新たな募集を繰り返して、現在の総数は400名を超える規模にまで発展してきました。さあ、今年はどうなグループができるのかな？

第13回ねりまシニアセミナーに全力を

実行委員長 笠島 賢一郎

「第2の人生を充実して過ごすには地元を足場として新しい仲間と共に様々な活動を模索することが大事」。昨年セミナーに参加し「トリトンねりま」をシニアネットワークの皆様のご協力で立ち上げた私の実感です。「トリトンねりま」が、今回は事務局として第13回のセミナーを

企画委員の皆様と協同して実施作業に携わって参りましたが、多々勉強になることが多く、人材豊かなネットワークの皆様と益々連携を深めて、ネットワーク全体の質の向上と幅広い地域還元事業に邁進したいと意を新たにしています。今回のねりまシニアセミナーには、当日の実施運営に全力で取り組みますが、事前の参加呼びかけなど、実行委員をはじめ皆様のご協力をよろしくお願いします。

同期会紹介シリーズ①

睦会（オープン参加行事紹介）

創刊号で紹介したとおり睦会の特色はオープン参加行事などで積極的に他の会との交流に努めていることです。本稿では、それらの行事について少し詳しくご紹介したいと思います。

現在ほぼ定着して実施しているオープン参加行事は、日帰りバス旅行、講演会、オープンゴルフの会の3行事です。

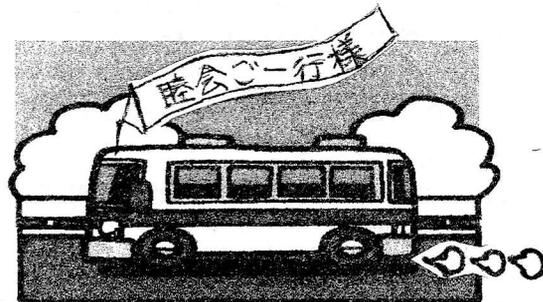
以下、ここでは、日帰りバス旅行と講演会について、事業の特色や魅力についてご紹介し、皆様の参考にさせていただきたいと思います。

第一は、「日帰りバス旅行」です。睦会が発足してすでに6年が経ちましたが、下表のとおり、平成13年から荒天による中止1回を除いて毎年実施しており、おかげさまで参加した方々から好評をいただいているやに聞いております。

表の参加申込者の欄を見ると、外部参加者の方が睦会会員よりも多いのに気付かれます。したがって企画に当たっては、会員だけでなく外部参加者にとっても魅力のある旅行にすることが最も大切と思っております。

そこで企画に当たっては、行き先・見所のほか、参加費（旅行社のツアーより充実した内容で納得の行く金額、おおむね5,000円以内）、往復の車内での楽しみ（お好みの飲物等の配布・イベント）、昼食（レストラン・献立など）等々きめ細かく吟味します。また、バスの座席は、希望も伺いながら友人同士隣席になるよう予め決めて事前にお知らせもします。もちろん出来る限り下見も行ないます。さらに、記念写真も会計報告と合わせて参加者全員にお届けします。

最後は、当日の天候ということになりますが、こればかりは、運を天に任せるほかありません。



今後も皆さんに楽しんでいただけるよう、知恵を絞るつもりです。多くの方々のご参加をお待ちしております。

実施年月	行き先・事業名	参加申込者 (睦会以外)	備考
H13/9	秋の三浦半島バスの旅（城ヶ島ほか）	36(18)	幸運にも台風それる
H14/11	わたらせ渓谷紅葉狩り(草木ダム、富弘美術館ほか)	48(30)	紅葉と渓谷美の景観
H15/6	赤城山「れんげつつじ」と「吹き割りの瀧」	50(30)	荒天のため中止
H16/6	赤城山南麓「れんげつつじ」大群落バス旅行	50(33)	れんげつつじ満開
H17/11	地図と歴史の町「佐原市」を訪ねる(伊能忠敬と香取神社)	48(34)	香取神社 紅葉も見頃

次の「講演会」は、平成14年1月、睦会としては初めての開催でした。テーマは比較的関心が高いと思われる「平成14年を占う」～開運と健康を考える～（講師 小林将利先生）ですが、会場の練馬区役所19階の会議室には50数名の方々が参加され、第一回としては上出来でした。次は平成16年11月、睦会創設5周年記念行事として開催、「シニアの楽しみ方」（講師 市原芳夫先生、著書「スタディ・ツアーのすすめ」岩波書店）、皆様の協力により50名を超える方々の

参加をいただきました。また、講演に続く講師を囲む懇談会にも大勢の方々が参加され、大変盛況でした。

次は、本年1月14日（土）開催、「平成18年を占う」（講師 小林将利先生～平成14年と同じ）です。教育委員会の後援と高齢者課の助成をいただき、悪天候にもかかわらず、50名近い方々が参加され盛況でした。また、今回も講師を囲んでの懇談は大変好評でした。今後も、時宜に合ったテーマを選び、毎年開催できるように努力したいと考えております。

[自由投稿第一号]

いま、
ねりまシニアネットワークが面白い

眞岩 庸元 (トリトンねりま)

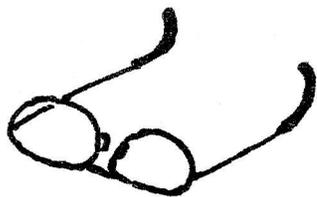
定年後10年経った後で出会った「ねりまシニアネットワーク」に入ってみて、今ではその出会いに感謝している。人生にはいろいろな出会いがあるが、大きな区切りを左右するものはそれほど多くはないような気がする。

まず、小学校から始まる学校との出会いがある。卒業すれば自動的に同窓会に属してきた。この同窓会は誰でも懐かしいだろう。あのガキ大将がいまどんな活躍をしているのかといった情報が豊富に集まってくる窓を持つところだ。

それに対してねりまシニアネットワークでたった2日間だけ勉強してすぐに立ち上げるOB会がこれまでとは違った同窓会の働きをしてくれる。

前者では人生行路の流れに沿って変化してきた情報であるのに対して、後者では、例えば還暦という時点から遡って人生を俯瞰するような形でまとまった情報が短期間に入ってくる。ただし短期間とはいっても無条件にではない。それをキャッチする本人が人生をどう生きてきたかによってまったく違った内容になってしまう。

実はそこがねりまシニアネットワークの最大の面白さなのである。それによって自分の人生の評価も客観的に得られることは望外の収穫である。人生の締めくくりの段階で、こんなに貴重な情報を享受できる場は外にないと思う。



お願い

「健康麻雀の会」

立ち上げアンケート

ねりまシニアネットワークの来年度の事業として、「健康麻雀の会」を立ち上げます。高齢者の悩みの最大は、ぼけ防止です。様々な予防法がありますが、そのひとつが麻雀です。屋内で楽しく遊んで交流するには、頭と指先を使う麻雀は最適のゲームと言えます。既に麻雀を十分楽しんでおられる会員の皆様には、そのノウハウを同じシニアネットワークの初心者にも教えることも、ボランティア活動の一環として大切なこと。どの程度のニーズと麻雀をおやりになる方がいるのか、現在各会の会長を通じてアンケートを実施中です。2月10日をめどに回収し、3月中には結果と対応をご報告したいと存じます。年2回程度の大会やゲームを予定しています。ご関心のある会員の絶大なご協力のほどよろしくお願いします。

「健康麻雀の会」準備事務局 岩立・笠島

自由投稿歓迎

本紙への自由投稿を歓迎します。

ご投稿の際に守っていただきたいこと

- ① ボリューム 1行20字×30行程度
- ② 締切日 特になし・頼む時は別途指定
- ③ テーマ 特になし・頼む時は別途指定
- ④ 政治、宗教等の活動、商品の売り込みなど
会報の発行目的にそぐわないことは不可
- ⑤ 人の中傷・批判や品位を損なう内容は不可
その他

掲載の可否や時期、加筆、削除等については編集会議におまかせ願います。

投稿は各団体の会長、あるいは第4頁の編集委員、事務局へお願いします。

オープン参加行事のご案内

●Liebeリーベの会

(愛唱歌を楽しむ会)

2月1日(水) 女性センター

15日(水) 練馬公民館

3月1日(水) 女性センター

3月15日(水) 練馬公民館

(時間) 10:00~11:30

(申込)メロウメイツすばる

佐藤 3997-1707

(月会費) 2000円

今年も心にも体にも優しい歌を
たくさん歌っていきます。

●おあそびパソコン

2月12日(日)、3月12日(日)

(場所) 石神井公園区民交流センター

2階 会議室

(時間) PM1:00~

※ノートパソコン・接続機器持参。

(申込) 五友会 宮下 3920-2735

(参加費) 500円

●八展会囲碁クラブ例会

2月11日(土・建国記念の日)

3月21日(火・春分の日) (予定)

(場所) 光が丘地区区民館 大広間

3979-6911

(時間) PM 12:30~5:00

3日前くらいまでに参加・不参加の
ご連絡をいただきたい。碁盤の確保と
対戦表作成等の準備があります。

(申込) 八展会 関野俊夫 5998-9888

Em tosio-sekino@nifty.com

●オープンゴルフの会

3月30日(木)

(コース) ノーザンカントリークラブ

錦が原 GC 048-624-5651

(スタート) さくらアウトコース

AM 9:29 3組

(フロント前集合) 9時00分

(申込) 陸会 横山 3904-3129

3月20日ごろまでをお願いします。

●いちごの会ハーモニカサークル

(日時) 毎月第3週の水曜日 午後7時より

(場所) 練馬と西大泉の会場を隔月利用。

NSN会員ならどなたでも大歓迎です。

問い合わせ: 詳しくは庄村まで(5936-6058)

ねりまシニアネットワーク

定例連絡会協議メモ

毎月第4土曜日開催、構成12団体代表が、
「ネットワークの運営について」協議している。

・平成17年12月21日(土) PM 1:30~4:00

協議事項①第13回ねりまシニアセミナー

② NSN会報第2号の原稿依頼

③麻雀大会・同初心者教室

ニーズ調査(アンケート調査)

・平成18年1月28日(土) PM 1:30~4:00

協議事項 ①第13回ねりまシニアセミナー

②NSN会報第2号の発行

③麻雀大会・同初心者教室

ニーズ調査結果

本紙へのご感想を!

記事内容の提案やご意見をお寄せください。
投稿とは切り離して、紙面づくりの参考とさせていただきます。

編集後記

▽いよいよ今年のシニアセミナーが始まります。
半年かけて準備を進めてきた成果が出る
とき、当会発展の原点とも言うべきこのセミナー
の成功を祈らずにられません。

▽今号から自由投稿のページ(第3頁)をスタート
させました。山のような投稿に身動きでき
なくなることを夢見しています。(庄)

会報/NSN 通巻2号 2006年1月28日発行

発行責任者 山本 雄一(ねりまシニアクラブ)

編集責任者 庄村 勝男(いちごの会)

編集委員 松澤 昭夫(ねりまシニアクラブ)

中村 元功(燦々会)

笠島賢一郎(トリトンねりま)